

“輪郭線”の桎梏から不可視の王国へ——。豊かな創造的自由の地へ糧道を拓く幻想の行軍

大駱駝鑑イスラエル公演



不自然に「輪郭線」が際立ったものばかりが氾濫してはいないか。スタバのコーヒー、デジタルシンセの音、ミッキーマウス、CGの映像…。それぞれが与えられた意味を明確にひとつだけ持っている。解釈の揺らぎの余地は全くない。誰もが誤読することないように、輪郭は不自然なほど際立っている。しかし見えているものが全て。不可視なものを見ようとする。こと自体が成立しない。そして演劇の「言語」さえもが、こういう輪郭線に閉じ込められてしまっているとしたら…。演劇の領域を侵犯するようなダンスや舞踏に私が惹かれてるのは、こういうわけなのだ。だから、「舞台に立つ」、ただそれだけで、輪郭線を突き破り、謎と無限の力を表出する。磨の舞踏が演劇にとって、今とても重要なのだと感じている。

大駱駝鑑がイスラエルに遠征した。テルアビブ3回とエルサレム1回の公演。演目は「海印の馬」。9

場面からなる神話性に満ちたスペクタクルだ。人々を蹂躪し舌を抜く二人の鬼のデュエット。二つの家 舌を抜かれた人たちの幻想的な、愛らしい群舞 座像の群舞 天使のような力士たち。最強の男にして女装の怪人。股間を屹立させた武者。幻想的な巨人たちの提灯行列…不可視の世界と不可視の世界のお化けたちを、肉体と表現の存在感で具現する圧倒的な舞台だ

高貴にしておんぼろ、男にして女、悲惨にして甘美…大駱駝鑑の舞台は豊かな多義性をもって、「輪郭線」を超え観客を不可視の王国へいざなう。その王国は、その王国のダンサーの所作は、たとえば石や虫に身をおいて発想されるような舞踏ならではの、自由かつ独特のイマシネーションに支えられている シュールリアリズムの「無意識」や、西洋美術の「象徴性」などというような概念ではとられない、舞踏ならではの豊かな不可視の世界が、そこにある。

そしてイスラエル。実はこの国を支えているのは軍事力ではない。それは神話だ。揺るぐことのない厳格な神話こそがこの国を支えている。「約束の地」。徹頭徹尾、解釈の余地なくそういうことになっている、このコンセプト自体がイスラエルという国なのだ。神話というのは象徴性と、多様な解釈の領域を持って緩やかに人々を包み込む寛容なものであると思うのだが、3つの宗教の聖地であるエルサレムは現在、解釈の多様性をゆるさない厳格な神話学の支配のもとにある。“鋼鉄の輪郭線”の引かれた国に、ゆらりと現れた、大駱駝鑑の多義性に満ちた不可視の王国。その対比がなんとも痛快というか、興味深いものだった。

文化事業に熱心でまた多くのモダンダンスカンパ

ニーを輩出するかの地だというのが現地の批評家や新聞

にも大きな関心をもって好意的に受け止められた。現地のジャーナリストが磨の身体への知恵と美学を、彼らの持っている西欧のコード（「無意識」とか「男女の区別」など）で言語化しようと、熱心に取材にあたっていた姿が印象的だった。あらためて舞踏を語る言語と概念を整理すべき機であることを実感した

地元の「オペラ愛好会」の会員たちが観客席を埋めたテルアビブ公演では確かに数組のわずかな退場者もあったが、全ての公演を通じて圧倒的な支持を以て迎えられたということ報告しておく

（前嶋知明）

★筆者はイスラエル公演に同行 暗黒舞踏の反逆的美学が横溢する幻想的スペクタクル「海印の馬」の公演に、それぞれの都市で一夜に約1000名の観客が詰めかけ、熱い喝采を送った。その後、韓国ソウルでも公演が行われた

大駱駝鑑・天賦典式「海印の馬」イスラエル、韓国ツアー
6月2日(木)～4日(土) テルアビブ パフォーミングアーツ センター オペラハウス 6月7日(火) エルサレム シェローバーシアター
6月25日(土) 26日(日) ソウル 韓国国立劇場



撮影/前嶋知明

die prätze dance festival ダンスがみたい! 7 —インターナショナル ダンス コラボレーション— 2005. 7.12 ~ 8.31

◆コリアダンスコレクション 海外のダンサーと日本人による<共同制作><競作>シリーズ
die prätze dance festival ダンスがみたい! 7の一環として、韓国の俊英ダンサーたちを招いてコラボレーションを行う、コリアダンスコレクションが開催されます。

——麻布 die prätze——

■コリアダンスコレクション1 (韓国/日本)
パン・ヒソン現代舞踊団「カフカの変身」
7/12 (火) 19:30 アフタートーク有
振付=パン・ヒソン 演出=チャン・ソウウォン 出演=チャン・ソウウォン パン・ヒソン 他

★ゲスト出演=浜口彩子
■コリアダンスコレクション2 (韓国/日本)
SOOM ART「空気の夢 (Air's Dream)」
7/13 (水) 19:30 アフタートーク有
振付・出演=クック・ウンミ 演出=コン・ピョン Chol 出演=ソ・ギョンスン チョン・ドンウン 他
★ゲスト出演=メカロンシアター

——神楽坂 die prätze——

■コリアダンスコレクション3 (韓国/日本)
アジト (Arzit) 現代舞踊団「有情男女」
7/26 (火) 19:30 アフタートーク有 7/27 (水) 19:30
振付=チョン・ウイスク 出演=キム・ユンギョン キム・ボンソン イ・ウンジュ 他
★26日ゲスト出演=武藤容子 ★27日ゲスト出演=小林睦峨

■コリアダンスコレクション4 (韓国/日本)

Dance Garop VIBE

「息を数える」
8/2 (火) 19:30 アフタートーク有
8/3 (火) 19:30
振付=キム・ヒジン 出演=ソン・ソニョン ユ・ジュヒョン キム・ソン



ウン チョン・インファ チョン・ソニイ 他
★2Hゲスト出演=インテタキ ★3Hゲスト出演=神村忠
—詳細は <http://www.geocities.jp/azabubu/> まで—

●最近日本は韓国ブームです。なぜでしょう? それは近い国なのに違うところ、国が違うのに同感できるところをお互いに感じ、興味を持つようになったからだと思います。そのブームが舞台芸術までつながるように韓国のドラマや映画だけではなく舞台芸術も面白いところが沢山あります。今年 die prätze の「ダンスがみたい!」にはコリアダンスコレクションがあり、韓国のダンスをみることができます。これから韓国公演担当のシアターゼロ、コリアダンスコレクションそして韓国ダンサーの紹介をします。

韓国のシアターゼロについて——
韓国のソウルにある1998年にオープンした劇場<シアターゼロ>は、ダンス、演劇、音楽、など多様なパフォーマンスができる自由な劇場であり、韓国に日本のアーティストを紹介し、韓国に日本の公演を知らせた劇場でもあります。現在は、また新たな可能性を求めて、改装・改装中です。2006年春の再オープンに合わせ、様々な新企画を計画中です。新しい劇場は客席150席、ロビーにはギャラリー<アートゼロ>も併設し、より多様な総合アートの発信地となる予定です。

シアターゼロの代表でありコリアダンスコレクションの総括ディレクター沈智鐘 (シム・チョルジョン) 氏について——
役者、映画俳優、パフォーマー、演出家、プロデューサー、大学講師、劇場運営者として幅広く活動しているので一言で説明できませんが、一つ言えることは情熱を持っているということ。韓国国民を元気づける為に、ソウルの真ん中でパフォーマンスをする勇氣がある芸術家! 90年代より日本での公演も多く、韓国での公演に日本のアーティストを招待することも多いので日本と韓国との芸術の架け橋と言われています。青山劇場との提携で日韓ダンスコンタクトを開催されたりもしています。

今回のコリアダンスコレクションについて——
<Korea Dance Collection>は日韓のダンス交流が定着を

みせている現在、もう少し気軽に、そして幅広い交流となればと、毎年劇場が推薦するダンサーを登録し、日本での発表の場を推進していく事業です。また、これと合わせ、日本のダンサーにソウルでの発表の場 (劇場シアターゼロ) も提供していきたいよう、今後準備をする予定です。今年は die prätze が毎年開催している<ダンスがみたい!>と提携し、韓国と日本のダンサーが競演するダンス・コレクションを開催します。コリアダンスコレクションは国境を越えたダンスの多様性と楽しさをお届けする公演です。

コリアダンスコレクションに参加するカンパニーについて——

*「パン・ヒソン現代舞踊団」代表=パン・ヒソン
カリスマがある振付家&ダンサー。日本での公演、舞踏との共同制作など、日本との交流も多い。最近ではダンスに演劇的な要素を加え、新たな作品を創作している。カンパニーの特徴は官能的な動きと衝撃的な場面の連続、ダンスと身体演劇との完璧な組み合わせ。

*「SOOM ART」(スム・ムーブメント) 代表=クック・ウンミ
彼女が踊る時、小さい体から出る力にドイツ人もびっくりしたという KOREA PERFORMANCE NOW 2004、日韓ダンスコンタクトなど最近日本での公演でもその力をみせている。2002年に作られたスム・ムーブメントはダンスを中心に多様な芸術ジャンルが結合する公演を創作している。

*「アジト現代舞踊団」代表=チョン・ウイスク
観客に近づき、人々の問題を認識、そして芸術として話そうとする。韓国の伝統的な素材から若者のもの語りまで幅広く表現するカンパニー。

*「Dance Garop VIBE」代表=キム・ヒジン
キム・ヒジンの作品には生に対する愛情と夢がある。大衆との呼吸を大切に、新鮮な表現で大衆の期待に応じるカンパニー。インパクトのあるダンスとして人気がある。

(李周伊/コリアダンスコレクション制作)

人間を描く。タイニアリス7月の注目公演より。

COMING

アジア各都市をネットワークで繋ぐ新宿の小劇場
TINY ALICE より最新ニュース

普通のテーマに全力で挑みます。

作・演出の伊木輔が3年もの間暖め続けていた
著者自身の祖母の物語

◎別世界カンパニー「かつゑ」

7/14(木)・15(金) 19:00
7/16(土)・17(日) 13:30&19:00
7/18(月) 13:30

別世界カンパニーではいたってシンプルな活動方針がひとつあります。それは、お金が取れるか取れないかです。これはある種の商業性をさしているわけではなく[それも必要ですが...]主に集団のひとつのあり方のルールだと思っています。役者の身体や精神のあり方、そういったものは、つね日ごろの鍛錬から生まれます。演出家の知識や教養ももちろんそうです。しかし、そういったことを学ぶ好奇心さえも、今の僕達の世代は置いてきてしまっている、もしくは実体すら確認できなくなっている、という現状があります。

しかし演劇は人間を扱う芸術です

〈作品内容〉

茨城県で生まれた(かつゑ)は戦争を経験したあとめでたく結婚をしましたが、夫の金使いが荒く、破産寸前となってしまいました。その後、夫の兄が北海道の枝幸で加工業を営んでいた関係で一家は北海道に移転。三人目の娘にも恵まれた。しかし、いろんなことが軌道に乗ってきた矢先、再び夫が店舗を広げすぎてしまい、支払いが間に合わず破産。かつゑは夫から逃げるように三人

の娘をつれ、東京の寺島(現墨田区向島)に転居しました。夫は北海道に残りました。さて、劇の始まりは「かつゑ」がとてもしやがっていた水商売を決意し、開店するまでのお話。

夫の仕送りもはや期待できず、三人の娘を抱え、「かつゑ」はどんな人生を歩んできたのだろうか。また、母の愛情をたくさん受けた3人の娘たち。苦難を共に乗り越えてきた3人は3人なりの方向に人生を歩んでゆく。母の愛情…普通のテーマに別世界カンパニーが全力で挑みます。

(代表の伊木は桐朋学園演劇科卒業後、蜷川カンパニーダッシュに所属し、蜷川幸雄演出、野村万斎主演「オイディプス王」などに参加、個人ではNYに演劇留学などする傍ら、自らの劇団活動を行い、演出、役者として内外活躍しております)。

☆前売・当日 2800円 学生 1500円

☆問合せ 090-9293-3960

ポップな人物喜劇。

◎ニートニク「民宿チャーチの熱い夜3」

7/28(木) 19:30
7/29(金)・7/30(土) 14:00&19:00
7/31(日) 13:00&18:00

これまで、何年間にも渡ってポップな人情喜劇を作・演出の渡辺熱のもと創りだしてきたデッドストックユニオンが、この夏、またタイニアリスの舞台に立ちます。しかし、これまでと少し違うことは、今回なんと新演劇ユニットを打ち出すことになった!

三年程前から、デッドストックユニオンの新勢力として参加してきた「志賀政信」と「江藤修平」に加えて、二枚目とは程遠い…、しかし裏を反せば独特の味を持つ「大貝充」、「西山由希宏」。あと、なんともいえない

い役者…ではなく、なんとも変な人間「里井ひさし」を加えて、男5人だけの濃いメンバーで結成されたその名も【The Neetnik】。読み方は、ザ・ニートニク。この、まったく統一感の感じられない男達が創り出す舞台は、きっと素敵なものになるに違いない!…と、彼ら自身は信じて止まない。スタイリッシュな横文字のユニット名にしておきながらも、彼らが打ち出すものはこれまでの渡辺熱のルールから外れることはない。それは、演劇を観たことがない人でも、笑って泣けて実にわかりやすく観る人の心に染み込むハートウォーミングストーリー!

それは、横文字のユニット名からは連想出来ないもの。文字で表現するならば柔らかなひらがな文字がしっくりするような作品である。そんな、誰にでも楽しめるザッツ・エンターテインメントこそ最も難しいものであると彼らは考えている。そして今回創り出すのは、沖縄の民宿を舞台にしたお話「民宿チャーチの熱い夜3」。この作品をTheNeetnikの5人と多数の客演で、これまでを凌ぐポップな人情喜劇に仕立てあげる! これまでデッドストックユニオンの作品を観てきた人も、初めて演劇を観る人も決して裏切ることのない作品になるであろう。こうご期待!

☆前売 2800円 当日 3000円

☆問合せ 090-3668-2791 FAX 03-5300-8820



「ACTION! 子ども夏まつり2005

みる・きく・さわる! おどる・あそぶ・であう!。

芸術文化を支援、発信するNPO
アートネットワーク・ジャパンより
MONTHLY LETTER Vol.20

「アートネットワーク・ジャパン」と「芸術家と子どもたち」が管理運営している「にしすがも創造舎」は8月20日でオープン1周年。積古場運営も軌道にのり、また地域住民とのアートプログラムも充実してきています。「芸術家と子どもたち」は「アートと子どもたちの幸せな出会い」をテーマに地域の子どものたちとさまざまなプログラムを展開していますが、この手のプログラムはまさに夏休みが勝負! というわけで7月末から下記催しを開催します。

「ACTION! 子ども夏まつり2005

みる・きく・さわる! おどる・あそぶ・であう!

7月29日(金)～8月7日(日) 10:00～5:30
(入場は5:00まで 7/29(金)のみ1:00～)

「この夏、にしすがも創造舎が子どもの遊び場に変身します。ダンス公演や展覧会、ワークショップなどがもりだくさん。」

■NEC×ACTION!

子どもとつくる舞台シリーズvol.4

◎ダンス公演「おはよう」から「おやすみ」まで

7月29日(金) 6:30開演

振付 伊藤千枝(珍しいキノコ舞踊団主宰)

出演 小学生の子どもたち

■五感でわくわく

◎ミニ・ミュージアム(会期中いつでも)

◎ワークショップ「ざらざらするするヤスッてすべらそう」

7月30日(土) 2:00～4:00

アーティスト 深沢アート研究所 ※小学生対象

◎ワークショップ「植物を化石にして食べちゃおう!」

7月31日(日) 2:00～4:00

アーティスト 福田里香(料理研究家)&深沢アート研究所 ※小学生対象

◎ワークショップ「パイプとパネでオモシロ音をつくろう!」

8月4日(木) 10:30～12:30

アーティスト 町田良夫(音楽家・美術家)&深沢アート研究所 ※小学生対象

■アサヒ+ACTION!

子どものいるまちかどシリーズvol.2

りさ部(りさプー)

…美術家さとうりさがにしすがも創造舎で行ってきた連続ワークショップ。ここから生み出された「フシギないきもの」を公開。

◎てんらん会(会期中いつでも)

◎ワークショップ「バルーンといっしょにまちをあるこう」

8月6日(土) 2:00～5:00 ※小学生対象

■Greeting Greens ～グリグリ～

…校舎2階のバルコニーで、春から地域の小中学生が育てているゴーヤ、きゅうり、なす、トマト、ハーブなど取れた野菜で新しい料理を発明します。

◎グリグリ・カフェ(会期中いつでも)

◎ワークショップ「やさいでつろうカフェメニュー!」

8月3日(水) 1:00～5:00 講師/羽矢薫(料理家)

※小学生と保護者ペア対象

◎グリグリ・カフェ スペシャルメニュー3days!

8月5日(金)～7日(日) 12:00～材料がなくなるまで

公演・ワークショップは全て要申込・定員あり・先着順
詳細については、HPまたは、下記まで。

NPO法人芸術家と子どもたち

HP…<http://members.at.infoseek.co.jp/ASIAS/>

TEL…03-5961-5737 FAX…03-5961-5738

Eメール…action_entry@yahoo.co.jp

【↓写真】左…りさ部(りさプー)、右…グリグリの様子

にしすがも創造舎
〒170-0001 豊島区西巣鴨4-9-1
旧朝日中学校
◎都営三田線「西巣鴨」駅A2出口
より徒歩1分
◎都電荒川線「新庚申塚」駅より
徒歩3分



ダンス・金魚、然々 日常のふしぎと思った瞬間を踊りにして今...

新しい演劇を発信する神楽坂と麻布の小劇場
DIE PRATZE より最新ニュース

撮影/山廣康夫



い7]にさそっていただいて、
なんとも運命めいたものを感じています。ちなみに私は、天秤座。天秤宮のみちびきかな?

さて、モダンダンスは、あまり広すぎない空間で、お客さんと演者が「あれ」とか「あー」とか「おっと!」

とか思える時間があるのが良いなと思います。この作品は、それなりに動きも有り、ストーリーはとりたてては無いけれど、何かバタバタうちわの様にながっているもの そんな事を心の片隅に置いて「金魚」を作っています ぜひ観て下さい。

ダンスがみたい! 7-批評家推薦シリーズ- 10人の批評家が選ぶ、10人のダンサー 2005.7.11~8.30
吉沢恵「金魚」chapter 5- (推薦人=柳澤望) @麻布die pratze
7/25(月)19:30(アフタートーク有) 7/26(火) 19:30 7/27(水) 15:30&19:30
問=048-253-9463(吉沢) 作=吉沢恵 音楽=KINTAIL 出演=稲生田マユリ 今村よしこ 佐野綾子 滝口美也子 林洋子 博美 田辺静恵(テアトルエコー) 山下由美

あー私にとってダンスって何だろうというも考えます。何故自分はモダンのジャンルを選んで 勉強して そして何故「金魚」なのか。何かにつけて自問自答...答えなし。答えが出ないのではなくて わざと保留にしているのか ふん?

外国でダンスを勉強したり観たりして思った事は、日本のダンスって捨てたもんじゃ無いと言うこと。私はほとんど踊り始めが外国で日本のダンス事情にはうといけれど、世界での日本のダンスレベルって決して劣っていないと思う。どこの国でもダンスピラミッドがあって、上の方にいる人数は同じ。ただ底辺が大きい小さい

いかっていう事だけの違い。高さは外国に負けてないと思う。海外と比べて、島国だけあって振付もオリジナリティーにあふれてる。外国から帰って来て日本の作品を観ると妙に新鮮だったりするものです。もっと日本でダンスする事に自信を持とう!

さて「金魚」ですが2003年からのいろんな劇場に没して、断片的に上演してきたシリーズの最終章です。女と金魚を軸に、次々と状況が変化して行きますが...

もともとこの作品は、第五章までと思って取りこんできました。最後の小屋にはなんとなく麻布ディプラッツをイメージしていましたが、偶然にも「ダンスがみた

schedule for JULY 2005

TINY ALICE / NPO ARC

新宿区新宿2-13-6 光聖ビルB1 tel&fax 03-3354-7307
http://www.tinyalice.net tokyo@tinyalice.ne.jp

7/2(土)~7/5(火) 日向陽舎

日向陽舎 vol.11「燈臺」 問=03-5727-1657
☆作=三島由紀夫 ☆演出=久保亜津子 ☆出演=久保亜津子 加藤四郎 朝日貴之 黒瀬和佳 田中千佳子 ©'96の旗揚げ以来、三島由紀夫戯曲を上演。'92に「近代能楽集」全八作品の上演を完成。主宰の久保亜津子は同全作品を演出し、また俳優として全作品に出演。'03、'04年と大作「サド公婦人」を上演。「燈臺」は三島初期の戯曲で今年3月上演の、やはり初期の「聖女」に続いて三島像の新たな発見を目指す。

7/7(木)~7/11(月) RUN-BEAT

「雨間(あまあい)~メリーさんの羊~」
☆作=千葉裕子 ☆演出=山内大典 ☆出演=塚塚俊秀 原弘山 山主晃一 原ゆうや 轟Co. 椎谷陽一 中村達郎 服部絃二 清水那保 小野寺仁子 中村京 ◎「明日この国が減っても私の日常は変わらない」7月、梅雨。ささから降り続いている雨がほんの一時静かになる。山間のバス停...昭和25年。終戦直後にツクララタ。「天皇を神と呼ぶ」少女の彼女が語る哀しい哀しい歌...2005年の七夕に自信を持ってお届けする-自分の力で生きられた人たちの話。

7/14(木)~7/18(月) 別世界カンパニー

「かつ彙」 問=090-9293-3960
☆作=演出=伊木輔 ☆出演=伊木輔 稲葉ジュン一郎 佐々木葉子 小川麗子 重兼美里 岡崎朋代 齋藤倫子 OGI 浅利健二 山内要岩 桑々ツナミ 櫻庭菜保(アーバンズ:プロモーション) ◎別世界カンパニーは去年5年、そして今年の7月ではもう3年目という精力的な活動を続けております。今回の「かつ彙」については、作・演出の伊木輔が3年もの間暖かく続けていた著者自身の祖母の物語であります。

7/21(木)~7/24(日) アルマロ遊戯団

「日々竹松」 問=090-9685-2710
☆作=演出=佐々木純 ☆出演=林見彦 入場券 久保篤司 江刺善政 藤善奈々 大谷真友香 他 ◎ある町の観光名所になっている湖「夫婦湖」を舞台にボート乗り場でアルバイトをする青年・竹松君とその彼女のグラウンドホテルの従業員彩女。二人の交際も三年目を迎え、竹松君は一大決心をする。結婚・プロポーズ・男として...優しい人たちに囲まれて、男竹松君の空回りした物語。

7/25(月)~7/26(火) 塚田次実・山下浩人

「~の向こう(カラの向こう)」 問=03-3315-5865(塚田)
☆作=演出=山下浩人 ☆作=演出=塚田次実 ◎人形の不思議。木は手の形に彫られた時からヒトガタのモノになる。その木の手とよく見つけめ合い指をからめていると、その手に表情が宿ってくる。人形遣い 塚田次実と、おどり手 山下浩人の人形舞台。人形遣い黒谷都氏に相談者として参加してもらい、より磨きをかけた。

神楽坂 die pratze

〒162-0812 新宿区西五軒町2-12 T&F 03-3235-7990

7/12(火)~8/31(水) die pratze dance festival

「ダンスがみたい! 7-批評家推薦シリーズ-」
「ダンスがみたい! 7-インターナショナル ダンス コレクション」...今回「ダンスがみたい! 7」は「インターナショナル ダンス コラボレーション シリーズ」批評家推薦シリーズ」の2つのプログラムに別れています。(チケット料金、予約、などは共通です) ★料金(学生は要学生証)前売=¥2,500(学生=¥2,000)当日=¥3,000(学生=¥2,500)「ダンスがみたい!」お得なチケット通し券=¥18,000(学生=¥15,000)/5回券=¥9,000(学生=¥7,000)(インターナショナル ダンス コラボレーション、批評家推薦、両シリーズで使えます。1演目につき1回有効、die pratzeのみで発売) ★チケット予約...チケットぴあ0570-02-9999 神楽坂die pratze 03-3235-7990 (火曜を除く13:30~18:30) 麻布 die pratze 03-5545-1385(月曜を除く18:00~23:00) pratze@ask.ne.jp

主催...「ダンスがみたい!」実行委員会 共催...die pratze
◎ダンスがみたい! 7-批評家推薦シリーズ-
■岡本真理子 7/12(火) 19:30(*アフタートーク有)
7/13(水) 19:30「ボタン雲の育てかた #1」(推薦人:アフタートーク会 貴成人) 問=botangumo@hotmail.co.jp
☆踊り=岡本真理子 ☆音=栗津裕介 ☆明かり=丸山武彦

◎die pratze dance festival ダンスがみたい! 7-インターナショナル ダンス コラボレーション- 2005.7.12~8.31
海外のダンサーと日本人による共同制作>>>競作>>>シリーズ
◆コリアダンスコレクション スケジュールは本紙P2をご参照ください。各詳細はhttp://www.geocities.jp/azabubu/

——一般の公演 フェスティバルとは関係ありません——

7/11(金)~7/3(日) グリッドロックベロラン

「ディテクティブJam無添加」 問=03-3337-2186
☆作=演出=又吉秀一 酒井謙輔 ながたしゅん 山本昌江 又吉秀一 他 ◎今日の主役は明日の脇役かもしれない。あやふやな世界のあやふやな無添加達が織りなすシュチュエーションコメディ!!

7/6(水) 月バランナの會

「LUNE PERFORM WITH DOOL 2005<向日葵>」
問=03-3235-7990 ☆作=演出=LUNE 會照明=みゆき 音協力=NAOKO ☆主催=ベラドンナの會
◎忘れもしない青い視界の朝 静寂の海に響きわたる叫びは断末境域を交差し一輪の花となった。。。LUNEが躍る世にも不思議なヒトガタ芝居

7/7(木)~7/10(日) アトリエ・レンウインズ

「荒野に咲く花」 問=090-1711-5378
☆作=演出=村上連 ☆出演=梁高志 谷口吉彦 渡邊梓 荒木すず 桜木剣 津々見沙月 他 ◎命に傷を負い荒野をさまよい歩く者たちとそこに咲く花との出会い 過去を背負って懸命に今を生きようとする者たち 花は咲くのか? 皆の私の一そしてあなたの一

7/15(金)~7/17(日) ANTプロデュース

「昭和13ノロマンチカ」 問=090-8683-2679
☆作=演出=天野和哉 ☆出演=柳原三菜子 大西敬(ギャビオオフィス) TOMOE 他 ◎プロデューサーANTがお贈りする第2弾の舞台は昭和13年のある島。そこで起きる様々な出来事を通して育まれた愛、そして浪漫...。ぜひご覧下さい!
7/19(火)&7/20(水) ◎劇団W.I.T.~ようこそ、わなへ~

「ひかり1975 ひよこ2005<後編>」 問=090-8170-0856 構成=演出=しんやかしなちゃん ☆出演=ガーンー木村 てん ◎運輸士・れんごんの過去が明らかに。伝説のひかり号を追って西国を駆ける電車達。メイドと犬の新たな旅立ち。故郷を目前に、ひよこの身に何か起きる!?
7/29(金)~7/31(日) ◎演劇集団(●)いとおかし

「斬新組 目立つて御免!」 問=070-6483-1104
☆作=演出=大森和樹 ☆出演=丹羽悠介 大谷豊 牧田よしひら 泉敬康 ◎演劇集団(●)いとおかし 旗揚げ公演 幕末、荒れ狂う時代に生きた、ちょっと奇抜に目立ち過ぎた若者たちの物語!

8/5(金)~8/7(日) うたたねの森

「Capture me」 問=090-1058-3947
☆作=演出=演出=森谷由希子 ☆出演=寺岡泉美 石橋英明 二面由希 澤田よしみ 中秋幸他 ◎捕まえてごらん...調子よく逃げてはみた。でもうしろが気になって仕方ない。あの人が追いかけてくれた気がしてニヤニヤする。近づきたいから逃げた人々々の話。

麻布 die pratze

〒106-0044 港区東麻布1-26-6 2F T&F 03-5545-1385

◎die pratze dance festival ダンスがみたい! 7-インターナショナル ダンス コラボレーション- 2005.7.12~8.31
海外のダンサーと日本人による共同制作>>>競作>>>シリーズ
◆コリアダンスコレクション 総括ディレクター:沈哲鐘(シム・チョルジョン) アドバイザー:相川正明、コーディネーター:木村典子 問=nonki2005jp@yahoo.co.jp
スケジュールの詳細は本紙P2をご参照ください。

■BIMO DANCE THEATER Jogjakarta+曾我傑(インドネシア/日本) 8/7(日) 17:00 (*アフタートーク有)

8/8(月) 19:30 [FATAMORGHANA-ファタモルガナ] ~Diantara ada dan tiada ある(有る)となない(無い)のあいだ~ ☆振付=Bimo Wiwohatmo
☆出演=Bimo Wiwohatmo Besar Widodo Anter Asmoltejo Eko Purnomo Lenida Guslina 問=M-SOGA@ag8.mopera.ne.jp(曾我)

◎ダンスがみたい! 7-批評家推薦シリーズ-

■オトギノマキコ/秀島実 7/18(月・祝) 19:30(*アフタートーク有) 7/19(火) 19:30「脱臼するメルヘン」は内側のテリリス」 問=otogino@hotmail.com hideshowima.m@k8.dion.ne.jp http://otogino.hp.infoseek.co.jp/top.html 構成=演出=出演=オトギノマキコ「夜のため」

☆出演=秀島実 サキ(DA-M) 推薦人=原田広美(舞踊評論) ◎ケイタケイS・ムギアース 7/21(木) 19:30(*アフタートーク有) 7/22(金) 19:30「ライトpart4「ジクソバズル」」 「ランチ」 問=03-3323-7797(ムービングアース) ☆出演=石田知生 若崎倫夫 木室陽一 大塚麻紀 西巻道人 ケイタケイ 推薦人=山野博夫(舞踊評論)

■山賀さくろ/星加昌紀+和田有紀 7/23(土) 19:30(*アフタートーク有) 7/24(日) 17:30 「愛の嵐」 ☆出演=山賀さくろ 「ROCKIN' WALTZ ~電池の飼ひ方~」 ☆出演=星加昌紀 和田有紀 問=027-235-3004(山賀) 推薦人=木村寛(美学・ダンス批評)

■吉沢恵「金魚」chapter 5-1 上記事参照

■大橋可也&ダンサーズ 8/2(火) 19:30(*アフタートーク有)「サクリファイス」 問=070-5218-5251 http://dancehardcore.com/ ☆振付=大橋可也 ☆出演=ミウウ 江夏奈奈 関かおり 垣内由香里 皆木正純 推薦人=石井達朗(舞踊評論)

■和栗由紀夫+上杉真実 8/4(木) 19:30(*アフタートーク有) 8/5(金) 19:30 「神経の群」 問=042-580-6152 ☆出演=和栗由紀夫 上杉真実 曾我傑 推薦人=志賀信夫(ダンス批評) 各詳細はhttp://www.geocities.jp/azabubu/まで

——一般の公演 フェスティバルとは関係ありません——

7/1(金)~7/3(日) Produce Unit "Gala"

「A Tale in the Deep Forest」 問=090-9804-4468
☆作=浅沼給理子 ☆演出=渡辺文哉 ☆音楽=小山ツトム ☆出演=木澤智之 田口慶子 Codama つさたなくじ 太田智子 奈瀬菜成美 宮寺哲彦 他 ◎それは、真夏の夜、深い森の中で二人の男が出会って不思議な物語。ダンスと音楽のコラボにより、「Gala」が豊かな詩情で描く、人々のためのファンタジー。

7/4(月)&7/5(火) 電星群

「第一回 裏電星群」 問=03-3439-7960
☆作=演出=伊藤達彦 ☆出演=斉藤賢次 植木祥平 轟ジョニー 電山 他 ◎電星群初回のサブ公演。本公演では見れない電星群を味わえます。

7/8(金)~7/10(日) STONE#WINGS

「[C・C]&[G・G]」 問=03-5689-0075
☆作=演出=別役慎司 ☆出演=小川友子 千葉伸吾 大坂洋平 熊谷麻衣呼 他 ◎日常的な風景の中に交差する人間模様を軽妙に描いた[C・C]。奥に潜む感情が凝縮されたスリリングな[G・G]。タイプの違う二つの喜劇を英国流の演出で!

7/15(金)~7/17(日) アロハ工房

「満天一笑顔でかましていきまっしょい~」 問=090-4677-3359 ☆作=演出=水町豪 ☆出演=水町豪 春間めぐみ 海老沢英紀 片桐伸直 谷本陽子 KUMIKO 他 ◎涼風シリーズボリューム4「満天」 夏前にアロハから皆さんに満天の夏を...See?

7/29(金)~7/31(日) Beehive

「きみの笑顔も ぼくの涙も」 問=beehive0729-31@hotmail.com 構成=演出=青山山子 ☆振付=Beehive+安井智広 ☆出演=栗野路子 関亦弓子 高山京子 浜名由華 樋口奈津子 横濱沢雅子 他 ◎あなた心のほじっこの隙間を埋める...女の子7人がダンスで綴る、笑って泣いて、小さな小さな物語...